

第 167 回幹事会議事要旨

日 時 平成24年12月21日（金） 13：30～17：30

場 所 日本学術会議6-A（1）（2）会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長） 武市 正人、小林 良彰、春日 文子

（第一部） 佐藤 学、大沢 真理、後藤 弘子、丸井 浩

（第二部） 山本 正幸、須田 年生、長野 哲雄

（第三部） 家 泰弘、荒川 泰彦、巽 和行、土井 美和子

（事務局長） 齋藤 敦

（事務局次長） 飯島 信也

（課長等） 渡邊 清、上平 春樹、中澤 貴生、石原 祐志、佐藤 正一

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 東日本大震災に係る学術調査検討委員会における委員を決定した。
 - (2) 原子力利用の将来像についての検討委員会運営要綱の一部改正（新規設置2分科会）を決定した。
 - 新規設置
 - ・原子力発電の将来検討分科会
 - ・原子力学の将来検討分科会
 - (3) 国際委員会運営要綱の一部改正を決定した（新規設置1分科会・1小分科会、名称等変更2分科会）。
 - 新規設置
 - ・IRDR 分科会
 - ・Gサイエンス 2013 小分科会
 - 名称等変更
 - ・Gサイエンス及びICSU 等分科会
 - ・AASSREC・IFSSO・ISSC 分科会
 - (4) 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置1分科会、窓口委員会の変更1分科会）及び分科会委員を決定した（4分科会）。
 - 新規設置
 - ・経済学委員会経済学分野の参照基準検討分科会
 - 窓口委員会の変更
 - ・農学委員会・食料科学委員会合同 IUNS 分科会
 - (5) 第二部ゲノムコホート研究体制検討分科会小委員会を設置することを決定した。

- (6) 回答「アジアの大都市制度と経済成長に関する検証および日本への示唆」についてアジアの大都市制度と経済成長に関する検討委員会の大杉覚委員長、谷口尚子委員より説明があり、所要の修文を条件に承認された。
 - (7) 報告「第22期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針」について科学者委員会学術の大型研究計画検討分科会の荒川泰彦委員長より説明があり、所要の修文を条件に承認された。
 - (8) 平成24年度代表派遣について、実施計画の一部変更を決定した。
 - (9) 第25回科学計画・評価委員会（CSPR）出席のために会員を派遣することを決定した。
 - (10) 16件のシンポジウムの開催、また1件の国内会議の後援を承認した。
 - (11) 「ビデオ会議の実施について」を決定するとともに、関連する規定の改正を決定した。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。
特段の事情を考慮し、経済学委員会経済学分野の参照基準検討分科会に、複数名の特任連携会員が任命された。
（経済学全般にわたる参照基準作成のための多様性をもった審議メンバーの構成が十分にできないため、2名の特任連携会員を必要とした。）